

令和2年度 事業報告

「第2次竹の台5か年計画」に基づき、下記事業を計画していたが、新型コロナウイルス感染症防止にかかる緊急事態宣言の発令に伴い、神戸市からの通達により、令和2年3月3日～5月31日まで、地域福祉センターを閉館し、活動を自粛した。6月1日より、利用制限を徐々に緩和するのに伴い、会議等の活動を感染防止策を実施しながら再開した。

1. 住民交流・親睦

方針：様々な立場や世代の住民同士が交流・親睦を図れる機会や場があるまちをつくる

(1) 交流・親睦事業

①第18回竹の台ふれあいまつり 中止

②住民交流の場「竹の台地域福祉センター」「たけのパーク」の運営

竹の台地域委員会が神戸市から指定管理を受けて管理運営を行っている「竹の台地域福祉センター」は、自治会・管理組合の会議のほか、仲間同士のサークル活動に活用され、交流・健康づくりの場となっている。

たけのプラザにある住民交流施設「たけのパーク」では、運営団体である「NPO法人たけのコム」と連携しながら、喫茶事業、一般開放事業、各種教室開催や貸館業務行っており、子どもからお年寄りまで、多くの住民の居場所となっている。

【利用状況】

年度	竹の台地域福祉センター利用者数（人）	たけのパーク利用者数（人）
平成30年度	10,552	20,622
令和元年度	8,242	19,099
令和2年度	5,423（35%減）	10,162（47%減）

(2) 広報～情報共有

地域の諸団体とも連携しながら、「竹の台総合新聞」の発行と「竹の台地域コミュニティーサイト」(<http://takenodai.net/>)を運営、そのほかSNSを使った竹の台地域の情報発信に努めた。（フェイスブック：竹の台地域委員会、西神タベレルタウン構想）

① 竹の台総合新聞の発刊（発行部数：1回3700部）6回/年（77号～82号）

② 竹の台地域コミュニティーサイトの更新・運営

専門家に依頼し、アクセシビリティ（いかなる能力、環境、状況にかかわらず、サービスやコンテンツを利用できるようにすること）の検討を行った。

6月11日、9月3日、9月28日、11月9日

2. 住民自治

方針：自治会等を中心に、各団体が連携し、住民が主体的に参画しやすいまちをつくる

① 行政主催の会議への参画

西区の区民まちづくり会議委員（安全・安心部会）として、神戸市2025ビジョンや西区政提言を行った。

② 団体別懇談会

自治会を中心に各団体が連携し、住民が主体的に参画しやすいまちをつくるため、住民同士の情報や課題を共有し、意見交換を行う「団体別懇談会」を開催した（日程・場所はコロナの影響で当初の予定から変更して実施）。今年度は、市営竹の台住宅から自治会運

営の件について相談があったことから、市営竹の台住宅・シティハイツ自治会の懇談会を独立させて実施した。

実施日	内容	参加人数等
戸建て自治会 10月4日(日)	With コロナの会の運営実態について 高齢世帯への会としてのかかわりについて	5 団体/5 団体 34 名
戸建て管理組合 11月29日(日)	With コロナの会の運営実態について 共有道路や集会所の維持管理について	8 団体/12 団体 14 名
マンション管理組合 2月7日(日)	マンションにおける防災の取り組みについて 課題になっていること	3 団体/6 団体 3 名
市営住宅・シティハイツ自治会 2月28日(日)	自治会の運営／管理費の内容について 集会所について	2 団体／2 団体 8 名

③ 地域の自主財源の確保と新たな人材の発掘

竹の台地域委員会と理念を同じくする NPO 法人たけのコムが行う事業と連携させながら、自主財源の確保・地域活動を担う新たな人材の発掘を行った。

- ・たけのパークや西神中央駐輪場の求人（令和2年度 新規参加者2名）
- ・「ボランティア説明会・相談会」実施

・10月24日（土）参加者7名 ・1月23日（土）参加者5名

④ 西神中央駅周辺および西神中央地域のこれからについて

- ・1月10日（日） 第24回竹の台円卓会議

⑤ ITを活用した住民の意見集約

西神中央駅ショッピングセンター愛称投票をネットで実施した。（3月）

3, 高齢化への対応

方針：高齢者が立場を気にせず交流し、生き生き暮らせ、活躍しやすいまちをつくる

① バンブークラブ～高齢者給食会（70歳以上）・竹の台朝市「ふれあい喫茶」

住民交流施設「たけのパーク」では、高齢者食事会「バンブークラブ」を毎月第1水曜日開催しているが、今年は感染防止のため、弁当配食等の方法を工夫することで、6回/年開催した。（延べ 119人参加）

また、例年竹の台朝市と同時開催で実施していた「ふれあい喫茶」は中止した。

② おやじの会～地域の男性が地域活動の拠点を築く場 中止

③ めざせ！HAPPY100年人生～高齢に関する勉強会の開催

毎月第3土曜日 13時30分～15時 たけのパークで実施した。7回実施、参加者86名

実施日	対象	参加人数
9月19日（土）	With コロナ Happy100年を生きるには	10名
10月17日（土）	フレイル予防 百歳体操をしましょう	14名
11月21日（土）	腸と脳によい健康体操～自宅でできる1分間体操	13名
12月19日（土）	こうべ安心サポートセンターの役割	11名
1月16日（土）	もめないための親の高齢対策	10名
2月20日（土）	失敗しないお葬式	17名
3月20日（土）	自分らしく生きる～片付けから始めよう	11名

④ タケくんカフェ開始（新規）

地域住民が気軽に立ち寄れる居場所を作った。

毎月第1・3月曜日 12時30分～15時30分 16回 参加者348名

⑤ 「地域ケア会議」への参加～高齢者ケア施設との情報交換・連携（10月22日）

（中学校区単位でのデイサービス施設の運営状況等情報交換会）

4, 少子化

方針：地域全体で子どもを育て、次世代も竹の台の定住を選ぶまちをつくる

① たけのパーク～放課後の子どもの「居場所」作り 中止

② 美竹っ子応援団～学校応援団を通して学校支援

さまざまな地域の行事の場面で子どもたちが参画する場を設けた。これら活動に関しては、小中学校の活動を地域が支えることで子ども達の健やかな育ちを育む「美竹っ子応援団」の仕組みを活用した。

実施主体	実施日	事業内容	参加者数／対象
竹の台小学校	11月30日(月)	美竹っ子クリーン作戦	小中学生 100名 教員・地域 40名
	中止	昔のくらし	3年生対象
	中止	昔のあそび	1年生対象
西神中学校	中止	トライやるウィーク生徒受入れ	中学2年生対象
	10月30日	トライやるアクション	中学2年生 120名 竹の台地域 14名
地域委員会他	7月23日～ 7月31日	ラジオ体操 於：竹の台小	1300名 (一日平均144名)
	中止	竹の台ふれあいまつり 西神中模擬店運営、ステージ、設営等補助 子どもコーナー	

③ 竹の台児童館との連携

地域の子育て拠点である竹の台児童館の運営委員会・日曜開放委員会に参加して、地域で子ども育てる仕組み・場作りのため、例年実施している以下の事業について検討を進めたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点からいずれも実施できなかった。

・児童館夏まつり ・親子しめ縄づくり ・むかしあそびともちつき大会

5, 防災

方針：家庭、自治会、竹の台全体それぞれで防災対策が図れるまちをつくる

① 竹の台一斉防災訓練の実施

第5回目となる一斉防災訓練を実施した。当初は9月1日に避難訓練を計画していたが、三密を避けるため、住民は「わが家の安否玄関表示」での参加とし、役員による集計を行った。

実施日	内 容	参加人数	会場
10月25日(日)	防災ワークショップⅠ（訓練準備）	32名	たけのパーク
1月17日(日)	一斉安否確認訓練 応急給水スタンド設置訓練	955世帯 (役員155名)	各一時避難場所 竹の台小学校

2月21日(日)	防災ワークショップⅡ	27名	たけのパーク
合 計		214名	

② 西神ニュータウン6地区防災福祉コミュニティ連絡会

実施日	内 容	全参加人数	うち竹の台
10月11日(土)	市民防災リーダー研修会	81名	7名
12月5日(土)	西神ニュータウン6地区合同防災訓練	110名	7名
1月21日(木)	西神ニュータウン6地区合同研修会	22名	4名
合 計		213名	18名

③ 市民救命士講習会

家族1市民救命士の習得実現のため、市民講習会を計画したが、感染防止のため全て中止

④ 学校園との防災教育活動（市民救命士講習会再掲）

竹の台の学校園等が実施する防災訓練・防災教育の支援を行った。

実施日	実施内容	参加人数
10月27日(火)	竹の台児童館・保育園・地域福祉センター たけのパーク合同避難訓練	幼児100名（スタッフ2名）
10月28日(水)	竹の台保育園防災訓練（煙体験・ぼうさいダック）	幼児120名（スタッフ2名）
10月30日(金)	西神中トライやるアクション・防災まちあるき	120名（スタッフ14名）
合計		340名（スタッフ18名）

6, 防犯

方針：自治会・管理組合が主体となり、住民全体の防犯意識を高める

① 登下校時の見守り活動・あいさつ運動～地域防犯グループの募集

竹の台小学校保護者と連携し、登下校の見守り活動を行った。また、11月には、「子ども見守り強化月間」を実施し、地域全体で子どもを見守る啓発を行った。見守り活動を支援するための「子ども安全基金」への寄付を、個人および自治会・管理組合から募った。

内容	実施日	参加人数	備考
登下校見守り活動	通年 188日	3,169名	H17年から 通算 3,033日
子ども安全 連絡会	10月23日(金) 1・3学期は中止	約20名	竹の台小保護者・学校・地域 見守りグループとの情報交換 の場
見守り強化月間	11月	自治会・管理組合に啓発ポスター・回覧	
竹の台 子ども安全基金	H19年～	小学校保護者、地域住民（4名）、自治会・管理 組合（10団体）から合計 120,789円寄附。	

② 夜間パトロール～門燈点灯率アップの取り組み

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、丁目ごとに公園に集合・解散で実施した。

	実施日	参加人数
--	-----	------

夏季	7月31日(金)	49名
	8月28日(金)	51名
冬季	12月27日(日)	54名
	12月28日(月)	48名
合計		202名

③ 防災・防犯共通

防犯情報については、竹の台交番と連携し、自治会・管理組合配布用のニュース作成を依頼。自治会・管理組合には会議等でその旨周知した。

防災に関しては、一斉安否確認訓練の準備の中で、各団体の役員の方が、役員会等団体内で取り組みを進めやすいように、情報・データの提供など行った。

7, 生活環境

方針：あらゆる世代の住民が協力して、環境にやさしく、美しいまちをつくる

(1) 環境整備～地域全体で実施することにより効率化を図る

①道路補修

7団体から、道路のひび割れ、陥没、植栽の伐採等の要望があり、神戸市西建設事務所に要望書を提出し(7月)、西建設事務所に対応していただいた。(10月)

③ 一斉清掃

12月6日 25の自治会・管理組合のうち、15団体が参加した。

③公園管理(北公園管理会・中公園管理会)の実施

④ 市民花壇(タケくん花壇)の運営

地域福祉センター周辺では、市民花壇を実施し、まちの美化に努めた。

5月、8月、11月 合計6日間 参加人数合計21名

(2) 環境啓発

①竹の台朝市 ～ 地産地消と住民交流 中止

②竹の台ふれあいまつり

例年「環境コーナー」「フリーマーケット」を運営していたが、中止。

④ 西神タベレル・タウン構想 ～ オリーブを使ったまちづくり

地域福祉センター、竹の台小学校、西神中学校等に植えたオリーブの清掃等を行った。

竹の台小学校 4月26日9名、 西神中学校 5月6日5名

⑤ フードドライブ活動 ～ 食品ロス・ごみ減量化

たけのパークで実施した住民の居場所作り事業である「タケくんカフェ」と同時開催した。家庭に眠っている賞味期限の切れていない食品を持ち寄っていただき、支援を必要とする人達に無償で届けた。 9名 113点

⑤ 地域福祉センターの清掃

7月28日(火)11名、12月22日(火)24名

8, その他～事務局活動

毎月第4土曜日 地域委員会役員会